

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
建築学科											
設計製図 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	天野奈緒			実務 経験	有	職種	建築設計				
授業概要											
RC造・S造等の建築物の課題に取り組み、建築設計のコンセプトの作成、プランニング、プレゼンテーションなどの総合的な手法・技術を演習を通して学びます。計画、法規、構造、設備といった実務に必要な知識と設計手法を習得します。											
到達目標											
次の4点を到達目標とする。①RC造の製図記号や、図面作成方法を習得する。【作図スキル】②RC造図面を作図しながら図面同士の整合性を習得する。【図面理解スキル】③設計図より模型を制作し、RC造の柱・梁・壁の関係を3次元で習得する。【模型制作スキル】④課題に沿った設計力を習得する。【設計及びプレゼンスキル】											
授業方法											
集合住宅の課題（RC造）に取り組み、建築設計のコンセプトの作成、プランニング、作図、発表等を通して建築物の設計方法全般を学ぶ。意匠・構造・設備の構成を知りながら、設計の基本およびそれぞれの意味や相互の関係を学習する。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
設計は広範にわたる建築分野の基礎をなす科目の一つである。授業時間中の指導、講義、作業に加えて、それ以外の時間での思考、検討、作業など個々の目的に合わせて効果的に配分し取り組むこと。授業には集中して取り組み、課題提出期限を守ること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
建築製図基本の基本学芸出版社、第3版 コンパクト建築設計資料集成 丸善											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション、RC造の設計課題の課題説明、敷地見学し、課題内容が理解する。										
第2回	設計課題の実例を収集したり、敷地を調査することで、課題内容が理解できる										
第3回	設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。										

第4回	設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。
第5回	設計課題の平面図の作図方法を理解し作図できる。
第6回	設計課題の断面図・立面図の作図方法を理解し作図できる。
第7回	模型写真の撮影方法、プレゼンテーションの方法を理解し作図できる。
第8回	作品発表することでプレゼンテーションの方法を理解できる。
第9回	設計課題の実例を収集したり、敷地を調査することで、課題内容が理解できる
第10回	設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。
第11回	設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。
第12回	設計課題の平面図の作図方法を理解し作図できる。
第13回	設計課題の断面図・立面図の作図方法を理解し作図できる。
第14回	模型写真の撮影方法、プレゼンテーションの方法が理解できる。
第15回	作品発表することでプレゼンテーションの方法が理解できる。